

# 台湾② ●震災で深まる日本と台湾、交流の輪

東日本大震災で全壊した宮城県南三陸町の病院が安全な高台に再建され、昨年12月「南三陸病院」として新たに開院しました。建設費約56億円のうち22億円は、台湾から寄せられた温かな義援金です。病院には「台湾の皆さんありがとうございます」と刻まれた記念碑が建てられています。

■制作協力Ⅱ台北駐日経済文化代表処／画像提供Ⅱ南三陸病院 南三陸町観光協会／文Ⅱ萩原正人



病院の外観



敷地内には記念碑も建立されました



台湾からの修学旅行生

## 産経 子どもニュース 育て！子どもたち 台湾シリーズ感想募集中

日本のお隣、台湾の情報を12回あたり発行します。  
みんなの感想を大募集！  
感想を送ってくれた方には、フジテレビのグッズを全員にプレゼントします。

QRコードがホームページからアクセスしてね！  
<http://www.sankeikids.com/>

台湾シリーズは下記のホームページで見られます。  
台北駐日経済文化代表処ホームページ  
<http://www.roc-taiwan.org/jp>  
産経子どもニュース「育て！子どもたち」  
<http://www.sankeikids.com>

1月には台湾の高校生約70人が修学旅行で南三陸町を訪れ、津波の恐ろしさや防災などについて学びました。2016年2月に発生した台湾南部地震では多くの犠牲者が出たことから、南三陸病院や地元の学校、商店街などでは恩返しの募金活動を行い、台湾赤十字を通じて義援金を贈りました。震災がきっかけで日本と台湾の交流の輪が広がっています。